

笹間の風

二学期の始まり

八月十七日(木)

夏休みが終わり、子どもたちが学校に戻ってきました。

朝、校門に立っていると、大きな荷物を持って登校しながら、

「おはようございます。」

とあいさつをしてくる子どもたちがたくさんいました。

同じ方向から登校する下級生の荷物を持ってあげている高学年の姿も見られました。



二学期の始業式がありました。県内でも早い始業式だったので、テレビ岩手の取材が入りました。夕方のニュースで放送されたので、ご覧になった方も多かったのではないのでしょうか。始業式のシーンでは、代表の原瑞葵さんの決意と、それを真剣に聞く子どもたちの表情が、教室のシーンでは、二年生の楽しそうな表情が印象的でした。ネットでも見ることが



できるので、QRコードから見てみてください。



始業式、児童代表の発表

初めに、児童代表の発表がありました。児童代表による「夏休みの思い出と二学期のめあて」です。

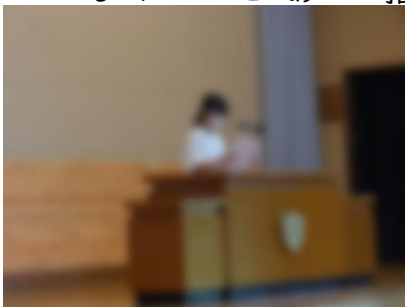
「私の心を動かした夏休みの思い出は三つあります。

まず、子ども会行事のさおり作りに参加したことです。織機の操作が難しかったのですが、母と交代しながら集中して仕上げました。伝統の良さを体全体で感じることでできた貴重な体験でした。

もう一つは、四年ぶりに開催された盛岡の花火大会に家族で行ったことです。目の前に広がる大きな花火の迫力に感動しました。その花火を見上げながら、二学期の学習発表会で、見ている人の心を感動させられるような発表がしたいと心に誓いました。

二学期の目標の一つは、児童会執行部としてあいさつシャワーなどに取り組み、あいさつが響き渡るような学校を目指していくことです。私もさわやかなあいさつをしたいと思っています。

二つ目は、授業に集中し、友達と学び合うことです。



そして、三学期に向けて、六年生から学校のリーダーのバトンを受け取ることができるように、この二学期、五年生みんなががんばりたいと思っています。」

始業式、校長の話

次に、校長から話をしました。次のような話です。

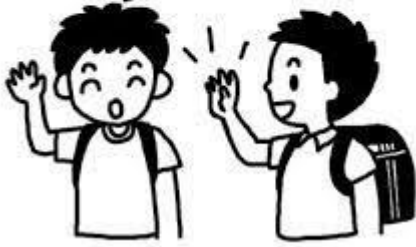
「おはようございます。」

笹間第一小学校と笹間第二小学校が統合し、新しい笹間第一小学校になって、初めての二学期が始まります。

二学期は、新しい笹間第一小学校を、すごい小学校にしたいと思っています。そのために、三つのことをがんばってほしいんですが、その三つって分かる超能力者はいますか？

いそうですね。時間を守る、話の聞き方、あいさつです。二学期は、学校にいろんなお客様がいらっしゃいます。その人たちに、「すごい学校ですね。」って言わせてみたいんです。

2学期
スタート!



廊下で声を出さないようにしてきました。これからは、廊下でもあいさつしましょう。何人にもあいさつしてもいいんです。

何人から、あいさつが返ってくるでしょう。帰る時、校長室や職員室にあいさつをし、手を振りながら帰る子どもたちがいます。そういうのいいなあ、いつも思っています。

まずは、時間を守ることにしています。例えば、業間の終わりについてです。多分、業間の終わりのチャイムが鳴ってから、三時間目が始まるまで、五分あるから、教室では間に合ってるんでしょうけど、「すごい」と言わせるためには、業間の終わりの十時十五分のチャイムが鳴ったら、昇降口に向かって動き出してほしいんです。

次に、話の聞き方についてです。授業や活動だと、担任の先生や担当の先生が話することが多いと思います。まずは、最後まで聞くことです。始業式での今の聞き方、上手な人がたくさんいるなあ、と思っています。ここも「すごいポイント」です。

時間を守る。業間の終わりのチャイムで動く。話の聞き方。まずは、最後まで聞く。あいさつ。廊下でもあいさつをする。その三つだけで、先生たちもお客さんも、びっくりして「すごい」と言うはずですよ。二学期、みんなで、すごい学校にしましょう。

閉式の言葉の中で、副校長先生が、「背筋をピンと伸ばしてお話を聞いている人たちがたくさんいます。素晴らしいです。」と話していました。

長い二学期に向けて、良いスタートを切ることができました。学校に来た方々に、「すごい」と言わせる学校になりそうな予感がします。

